

# 7月度 最新情報

# ちくさ病院通信

第55号  
発行元  
ちくさ病院  
在宅医療推進部



## 地域包括ケア病棟の目的と担う機能

地域包括ケア病棟を保持している病院数は増加を続け、2017年には全体の2割を超えています。我が国の超高齢化、人口減少、少子化、認知症者の増加などを背景に、現在の国民皆保険制度を次世代へつないでいくための一環として地域包括ケア病棟は2014年度の診療報酬改定で新設されました。地域包括ケア病棟は地域レベルの理想的医療構想を具現化するために必要不可欠な存在です。

### 病棟機能

地域包括ケア病棟は“ポストアキュート機能”、“サブアキュート機能”、“周辺機能”の3つの受け入れ機能と“在宅・生活復帰支援機能”の4つの機能を有しています。

ポストアキュート機能は、高度急性期や急性前後の治療や回復期のリハビリテーションを要する患者の急性期からの受け入れ経路を指します。急性期からの受け入れに関して、回復期リハビリ病棟は、要件に合致した脳卒中や整形外科疾患などのリハビリを専門としている病棟であるのに対し、地域包括ケア病棟は優性心不全や脳卒中、重症肺炎、がんや整形外科的疾患を含む手術などの中等度から高度急性期医療を脱した患者を広く受け入れる病棟です。

サブアキュート機能は、在宅や施設療養中で発症前の日常的な生活支援が必要な患者の骨折や肺炎等の軽症急性疾患に対する緊急時の受け入れ経路を指します。障害児から老年症候群と受け入れの際の年齢は不問であり、治療方針の決定も“Evidence-Based-Medicine(EBM)”一辺倒ではなく、ナラティブアプローチやACPを活用しながら患者・家族の価値観に沿った医療を提供するといった特徴があります。

周辺機能は、中核機能の補完と7対1～13対1一般病床の代替機能を持ち、2つの経路があります。発症前の日常的な生活支援が不要な患者の緊急時の受け入れ経路（周辺機能・緊急時）、短期滞在手術等基本料3や出来高の予定手術・麻酔、慢性期の定期的な抗悪性腫瘍剤治療±緩和ケア等の出来高算定可能な患者に加え、糖尿病教育入院や医療必要度の高いレスパイト患者等のその他の受け入れ経路（周辺機能・その他）があります。

こういった患者への疾患ごとの治療に加えて、院内から地域へと2段階の“在宅・生活復帰支援機能”を多職種協働で実践します。院内ではリハ、栄養管理、口腔ケア、摂食機能療法、認知症ケア、排泄自立支援、減薬調整、服薬指導、退院支援・調整などを提供・実践します。医療ソーシャルワーカーはケアマネージャーなどと連携し、地域の多職種協働の段取りをして60日を期限に在宅・生活復帰をめざします。

### 地域包括ケア病棟を有する病院の分類

地域包括ケア病棟協会の「平成28年度 地域包括ケア病棟の機能等に関する調査」での回答から地域包括ケア病棟を有する病院を機能ごとに分類します。

#### <急性期ケアミックス型>

10対1一般病棟以上の急性期病棟を有し、施設全体で急性期機能を最重視する病院。地域包括ケア病棟の機能は65%以上が院内からのポストアキュート機能であり、サブアキュートとポストアキュートの地域ニーズに応えることが課題。

#### <ポストアキュート連携型>

施設全体で実患者数の概ね半分以上が他院からのポストアキュート患者。高度急性期病院との病病連携と、在宅や施設との後方連携が重要。回復期リハ病棟・医療療養病棟を有する割合が80%を占め、地域包括病棟の機能は他院からのポストアキュートが約40%を占め、25%超のサブアキュート。

#### <地域密着型>

急性期ケアミックス型とポストアキュート連携型の中間の機能を有する。“ときどき入院ほぼ在宅”が至上命題。地域包括ケア病棟の機能は自院からのポストアキュートが40%以上で、サブアキュートは約25%。

## 私って肥満！？肥満の基準と注意点

### 肥満の判定は体脂肪率で判定

体脂肪率が男性で20%、女性で30%を超えると軽度肥満、男性で25%、女性で35%を超えると中等度肥満、男性30%、女性40%を超えると高度肥満とされています。体格的に「痩せ」に分類されていても、体脂肪率が高ければ肥満で、いわゆる「隠れ肥満」と呼ばれます。

### 体脂肪のつく場所

体脂肪が蓄積する場所によって肥満のタイプが異なります。お尻より下にたまるものを下体型肥満（洋梨型）、おなかより上にたまるものを上体型肥満（リンゴ型）、内臓に溜まるものを内臓脂肪型肥満、おなかの皮下にたまるものを皮下脂肪型肥満と呼びます。上体型肥満かつ内臓脂肪型肥満の場合、糖尿病や高血圧などの合併症起こしやすく、更年期を過ぎた女性の上体型肥満は、非肥満の健康女性より約8倍も糖尿病にかかりやすいと言われています。

### 脂肪細胞数が増える肥満に注意

中年太りは、脂肪細胞のサイズが肥大化しただけで、やせると元に戻ります。子供の肥満が大人の肥満につながっていく場合、脂肪細胞の数が増えて、さらにサイズも肥大化しているのが特徴です。ダイエットによって中性脂肪が燃焼して脂肪細胞が収縮しても、細胞数が減らないので痩せにくいのが特徴です。バランスの良い食事と体調管理で、適度な体脂肪率を維持していきましょう！

## 祇園祭：千年の歴史と華麗なる京都の夏祭り

祇園祭（ぎおんまつり）は、京都市で毎年7月に行われる日本を代表する祭りの一つです。その起源は平安時代に遡り、約1100年の歴史を持っています。祇園祭は八坂神社の祭礼であり、疫病退散を祈るために始められました。

**祇園祭の歴史** 祇園祭は869年、疫病が流行した際に、神輿（みこし）を市中に巡行させて悪霊を鎮めるために始められました。当初は祇園御霊会（ぎおんごりょうえ）と呼ばれていましたが、後に現在の祇園祭という名称になりました。以降、毎年行われるようになり、時代と共に規模が大きくなっていきました。

### 祇園祭の主なイベント

**山鉾巡行（やまほこじゅんこう）** 祇園祭のハイライトであり、前祭（さきまつり）と後祭（あとまつり）の二回に分かれて行われます。

・**前祭（さきまつり）**：7月17日に行われる巡行。23基の山鉾が市内を練り歩きます。

・**後祭（あとまつり）**：7月24日に行われる巡行。10基の山鉾が参加します。

山鉾は、木製の大きな車に豪華な装飾が施されており、高さは最大で25メートルに達します。

これらの山鉾は「動く美術館」とも称され、貴重な美術工芸品が多く使われています。

**宵山（よいやま）** 山鉾巡行の前夜祭として、前祭の宵山が7月14日から16日、後祭の宵山が7月21日から23日に行われます。宵山の期間中、山鉾町（やまほこちょう）では山鉾が展示され、夜には提灯に灯がともされ、幻想的な雰囲気漂います。また、多くの露店が並び、賑やかな祭りの雰囲気を楽しむことができます。

**神輿渡御（みこしとぎよ）** 7月17日と24日に行われる神輿の巡行です。八坂神社の神輿が市中を練り歩き、町内を清めます。

### 祇園祭の見どころ

**1.山鉾の装飾**：各山鉾には豪華なタペストリーや刺繍、金箔が施された装飾品が使われており、これらを見るだけでも価値があります。

**2.音楽と舞踊**：祭りの間には伝統的な音楽や舞踊が披露されます。特に山鉾巡行時には、囃子（はやし）と呼ばれる伝統的な音楽が演奏され、祭りの雰囲気を盛り上げます。

**3.地元の食文化**：祭りの期間中、地元の特産品や伝統的な食べ物を楽しむことができます。露店では様々な食べ物売られており、訪れた人々にとっての楽しみの一つです。

### 祇園祭の現代的な側面

祇園祭は、伝統を守りつつも現代の要素を取り入れています。山鉾の一部は現代の技術で修復されており、また祭りの運営には地元の若者たちが積極的に参加しています。さらに、国際的な観光客も増え、世界中から多くの人々が訪れるようになりました。

祇園祭は、その華やかさと歴史の深さから、訪れる人々に強い印象を与える祭りです。もし機会があれば、ぜひ一度現地でもその魅力を体験してみてください。

## 在宅医療のちくさ病院クチコミにも注目！

多くのクリニックがある中で、「どのクリニックを選んだらよいかわからない」そんなお悩みありませんか。そんなときは一度、当院のクチコミをチェックしてみてください。実際にご利用いただいている連携ケアマネージャーさまからのお声を掲載しております。医療機関を選ぶ際の参考にいただければ幸いです。

## Googleマップから「在宅医療 ちくさ病院」で検索！



在宅医療 ちくさ病院  
4.7 ★★★★★ (47)  
在宅医療サービス

ふじもとくみこ  
1件のクチコミ

★★★★★ 5か月前

訪問診療でいつもお世話になっています。利用者さんや別居のご家族にも、わかりやすい対応をしていただき、感謝しています。障害の手帳書き換えに向け、ご尽力いただき大変助かりました。

在宅医療のちくさ病院の  
クチコミはコチラ↓



ちくさ病院公式Instagram登録はこちら★

ちくさ病院公式LINE登録はこちら★



Instagram

① 2次元コードで追加 ② IDを検索して追加



@781tmhq

医療法人 豊隆会 ちくさ病院  
在宅医療推進部 TEL: 052-741-5347